

教科横断型授業 「保健」×「地理」×「数学」

学習指導案

主題（教材）		南海トラフ地震に備えて、新しい避難所を提案しよう。		
目	本校から3km以内のエリアにおける指定避難所は、このエリアの住人に対して2/3の住人しか収容できない。そこで、このエリアにおいて様々な視点から、指定避難所を新たに設置することを考えさせる。			
指 導 入 展 開 程 序 整 理 備 考	学 習 活 動	時 間	指 導 上 の 留 意 事 項	資 料 等
	本校から3km以内のエリアにおける指定避難所の現状を知る。	5	○本校から3km以内のエリアにおける指定避難所の収容人数は、このエリアの住人の2/3しか収容できない。そのため、新たな指定避難所が必要であることを認識させる。	○パソコン ○プロジェクター
	1 保健科担当教諭から ・避難所生活で健康に過ごすために必要なことを知る。	5	○避難所生活で健康に過ごすために必要な「栄養」「休養」「運動」などを理解させる。	○パソコン ○モニター
	2 地理担当教諭から ・本校周辺の昔と現在の様子の違いから、どのような危険が増えているか知る。	20	○セロハンの下に、1962年の航空写真、2010年の航空写真、地形図、ハザードマップの地図を入れ替えながらセロハンに川や池、山すそ、住宅地、道路や橋などを書き加えながら、危険がどこにあるのか考えさせる。	○パソコン ○プロジェクター ○セロハン ○メンディングテープ ○マジック ○航空写真(1962年) ○航空写真(2010年) ○地形図 ○ハザードマップ
	3 数学担当教諭から ・統計GISを用いて、指定避難所に10分以内で避難できないエリアの住人の人数を示し、そのエリアに新たな指定避難所を提案する。 ・本校の過去の課題研究から、先輩方がどのような提案をしたのか知る。	15	○1, 2のことに加えて、統計GISのデータを用いて新たな指定避難所の提案させる。 ○班ごとに、どのような視点で新たな指定避難所を提案したのか発表させる。 ○先輩がどのような視点で新たな指定避難所を提案したのか理解させる。	○パソコン ○プロジェクター ○ワークシート ○ロイロノート
整 理	本時のまとめ	5	○新たに指定避難所を提案するには、様々な情報や視点が必要であることを認識させる。	○ワークシート
備 考				